都立光丘 高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目 美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

使用教科書：（ 高校生の美術１　日本文教出版　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さを深くあじわったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を工夫し、創造的に表すことができるようにする	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し、創造的に発想し、構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			・	デ	映						
1学期	＜絵画＞ ・スクラッチによる表現技法を理解し、絵画的な表現効果を意識したイラストレーションの作品を制作する ・絵画的な画面構成を工夫する	「スクラッチによる絵画表現」 ・スクラッチの基本的な表現技法 ・スクラッチの表現効果を用いたイラストレーションの制作	○			○	【知識】明暗による形や色の表現が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じてスクラッチの技法の特性を生かして、表現方法を工夫し、あらわしている 【発想】スクラッチによる表現効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	10
	＜版画＞ ・一版多色木版の表現の特色を理解し、版画の基本的な制作技法を生かして制作する ・彫刻刀の基本的な使い方を理解する	「一版多色木版による版画表現」 ・彫刻刀による制作技法 ・絵具の摺り重ねによる版画表現	○			○	【知識】形や色等が感情にもたらす効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、版画の表現技法を工夫している 【発想】版画的な表現効果から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	10
2学期	＜彫刻＞ ・彫刻刀、カッターによる制作技法を理解する ・彫刻的な造形表現を工夫する	「パルサ材による彫刻表現」 ・彫刻の基本的な成形技法 ・立体的な造形性を生かした作品の制作 ・彫刻の段階的な制作過程	○			○	【知識】形や色、材質等が感情にもたらす効果や彫刻的な造形性を理解している 【技能】意図に応じて彫刻の成形技法を生かして表現するとともに、彫刻的な造形性をあらわしている 【発想】彫刻的な表現効果等から主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に彫刻の制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	14
	＜デザイン＞ ・色彩および色彩表現の基礎的事項について理解する ・平塗りの彩色技法を理解する	「グラデーションによる課題」 ・色彩の基礎的事項 ・絵具の有彩色と無彩色とを用いた明度によるグラデーションの作成 ・色面の表現効果		○		○	【知識】色彩が感情にもたらす効果や造形性、また混色によるグラデーションの表現について理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすことができる 【態表】主体的に制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	10
3学期	＜デザイン＞ ・視覚的な効果を持った数的図案について理解する ・配色による表現効果を工夫する	「サイコロをモチーフとしたデザイン」 ・視覚的な伝達効果を意識した制作 ・色彩の基本的な表現効果を考えた配色		○		○	【知識】形や色、材料等が感情にもたらす視覚的効果や造形性を理解している 【技能】意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫している 【発想】使用目的から主題を生成し、形や色の組合せの効果について考え、創造的な表現の構想を練っている 【態表】主体的に使用目的について考え、制作活動に取り組もうとしている	○	○	○	12
											合計
											56